



秋本番 いろいろな体験活動に取り組んでいます

暦の上では「秋」。朝晩は少し涼しくなってきましたが、いまだに日中は気温が上昇し、夏日を記録する日もあります。季節の変わり目で体調を崩す生徒も見受けられますが、本校では修学旅行（2年）をはじめ、いろいろな体験活動に取り組んでいます。

今回は、本校の取組をいくつか紹介します。

①修学旅行（2年生）

京都（班別研修）や大阪（USJ）、福岡県大刀洗（平和学習）、太宰府天満宮などに行ってきました。現地を訪問することで、学校では味わえない貴重な経験をすることができました。

【生徒の感想】

- ・清水寺の舞台がとてもきれいでした。USJではアトラクションに乗るまでに1時間30分待ったけど、いざ乗るとなった時はとてもワクワクして楽しかったです。大刀洗平和記念館では、戦闘機の迫りに驚きました。若い人たちが命をかけて戦っていたことを忘れてはいけなかったと思います。太宰府天満宮で学問の神様に参拝できてよかったです。おみくじで「大吉」をひけてよかったです。
- ・大刀洗平和記念館で平和の大切さを学ぶことができました。多くの尊い犠牲の上に現在の平和があることを忘れてはいけなかったと思います。時間を守ってメリハリをしっかりとつけるなど、この修学旅行を通して学んだことを学校生活でいかせるようにしたいです。

③保育実習（3年生）

家庭科の授業で、三重地区の保育園で実習を行いました。あるクラスが合唱を披露したところ、園の先生方が歌の素晴らしさに感動の涙を流されていたと、引率の先生の報告もありました。

【生徒の感想】

受け持った園児は、自分から話をしてくれたり「これしよう」と誘ってくれたりしてとても活発な子どもでした。子どもたちが元気で楽しく生活できるような環境をつくっているのは、先生方のおかげと思っていて、先生と一緒に歌を歌ったり本気で走ったり、自分から見ても楽しそうだと思います。僕が最初に絵本を見せてあげた時の反応がとても印象的で、「これはサッカーボール」とか一つ一つに反応してくれたのは嬉しかったです。園児がとても可愛かったです。今日の保育実習はとても楽しく、今後生きるような素晴らしい実習になったと思います。今日の実習を忘れず、今後も頑張ろうと思います。

🏠ちょっといい話

修学旅行3日目、太宰府天満宮で学級写真を撮影するために、神社の方向が整列するための台を準備しようとしていた時、本校の生徒が自ら係の方に代わって台を準備し、撮影が終わったら片付けもしていました。係の方からは、「とても助かりました。自分たちから手伝ってくれるなんて、とても素晴らしい生徒さんですね」とお褒めの言葉をいただきました。本校生徒の親切的な行動に感動を覚えました。

②マナー講座（3年生）

長崎女子商業高校の先生・生徒のご指導のもとマナー講座を行いました。講師の先生からは、あいさつの仕方や所作について、とても具体的にわかりやすくご指導していただきました。生徒たちは、今回学んだことを高校入試の面接対策としてだけでなく、普段の生活の中で実践していこうと考えることができたのではないのでしょうか。

【生徒の感想】

今回のマナー講座で学んだことは、「気持ちは気を付けの姿勢でわかる」ということです。あいさつをしても姿勢が悪かったら外見でマイナスになるので、姿勢は大切だと思います。また、体はリラックスしていても、指先だけに力を入れると自然にピシッとなるのがすごかったです。あいさつでは、気持ちがかもっているあいさつをすることが大事だと思います。その気持ちは、いい意味でも悪い意味でも伝わるから、あいさつはすごいと思いました。

④長崎市中総体（駅伝競走大会）

結果は、男子は7位入賞、女子は9位。男子は途中2位でタスキをつなぐ場面もありました。自分を信じ、仲間を信じ、襷（タスキ）をつなぐ選手の姿に感動しました。

⑤長崎市中学校連合音楽会

本校から合唱コンクールで「金賞」に輝いた3年2組が学校代表として出場しました。

連合音楽会は、市内の中学生が音楽の学習の成果を発表・鑑賞し合うとともに、音楽の表現や鑑賞能力を高めることなどを目的に始められ、今年で74回目を迎えるとても歴史のある音楽会です。

また、各校の発表だけでなく、全体合唱や音楽科の先生方による合唱など、音楽を通して幅広く学べる機会にもなっています。本格的な設備が整った長崎ブリックホールで発表できることは、参加した生徒のみならずにとって貴重な経験となったことでしょう。